

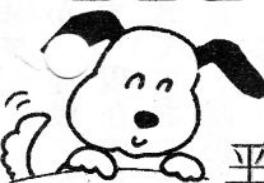


中里北部地区

社協だより

第 32 号

平成 18 年 2 月 1 日



平成 17 年度

年末助け合い募金に

ご協力ありがとうございました



自治会・町内会名	募金額(円)
たしばな台町内会	345,998
たしばな台西自治会	70,000
たしばな台東自治会	12,200
鳴志田町町内会	260,291
鴨志田緑自治会	86,300
グリーンヒル鳴志田東団地自治会	35,641
グリーンヒル鴨志田西団地自治会	131,400
グリーンヒル鴨志田中央団地自治会	14,000
市営鴨志田住宅自治会	18,400
寺家町町内会	58,500
たしばな台緑自治会	7,500
たしばな台ガーデンハウス管理組合	19,500
合 計	1,059,730

平成17年度の年末助け合い募金には、中里北部地区の皆様の心暖まる善意の募金を賜り、心より厚く御礼申し上げます。

特に、各自治会・町内会の役員の皆様には、ご尽力賜りました事を深く感謝致します。

お蔭様で左記のような多額の募金を頂戴したのは、皆様の社会福祉に対する深いご理解とご協力の賜物と存じます。

ありがとうございました。

これからも宜しくお願い申しあげます。



に努めて参りたいと思つております。

私は、今年から「隣人への声か、運動」を啓蒙してまいりたいと思つております。現在の社会は余りにも隣人に対して無関心過ぎてはおりませんか?新聞の紙面には窃盗・強盗殺人・誘拐事件など忌まわしい事件ばかりが目立ち楽しい記事など余りありません。常日頃から、隣近所の方々と気楽にお話ができる様な環境が大事だと考えております。個人中心の現社会では他人と没交渉が当たり前で「隣人への声かけ運動」などはなかなか大変かも知れませんが時間をかけても理解をしてもらう努力はして参りたいと思つております。されば不貞の輩の餌食にはなり難い筈です。私は、常に「向こう三軒両隣なり」を心掛けて暮らして参りたいと思います。

年頭にあたり、皆様のご多幸とご繁栄を祈念いたしまして簡単ではありますがご挨拶と致します。

デイサービス「ひろがりサロン」

第1・2・4週の月曜日 10:00~15:30
(2・3月は2・4週のみ)

鴨志田地域ケアプラザの多目的ホールをお借りして青葉区との協働事業として、住民によるデイサービスを始めます。ケアプラザを始め、民間施設でもデイサービスをやっているところはたくさんあるのに、なぜ、またデイサービス?とよく訊かれます。「ひろがりサロン」は介護保険も関係なく、年齢制限もありません。すでにあるデイサービスを利用されている方は大勢いると思いますが、なかには、条件が合わずに利用できなかったり、話し相手がないから行きたくないと言われる方もいます。大勢の中にいて、居心地のよさを感じるのは、自分の話に耳を傾けて、声をかけてくれる仲間がいるからです。そんな仲間づくりがし易いのは、こじんまりしたデイサービスだと思うのです。閉じこもりがちだった方が別のデイにも活動が広がったり、関わっているスタッフとご近所付き合いが広がったり、そんな場にしたいと思っています。

(問合せ先) 黒木 まち子 962-0603

松浦 美紗子 904-4160

年頭にあたつて

会長 井戸川 妙

新年明けましておめでとうございます。

平成十八年のお正月をお健やかに迎えられたこと
と思います。

皆様には、日頃より当中里北部地区社会福祉協議会の運営に対しましては、特段のご配慮とご協力を賜り心から感謝申し上げます。

昨年は、自然の驚異にさらされ各地で甚大な被害を被り、また耐震構造偽装に加え肉親を殺害したり、幼い女児殺しなどなど心の凍りつく様な悲惨な事件が多い年でした。

このような中、当地区社協では年度始めに策定した業事計画通り「福祉まつり」「運動会の開催」「すこやか食事会」「ふれあい中里北部」「春・秋の旅行会」「社協だより」などなど会の運営も順調に推移しております。

今後は皆様方のご協力を頂き魅力ある会の運営

社協の行事予定（1月～3月）

◎ ふれあい中里北部

2月22日(水)・3月22日(水)

〈午後1時30分～3時30分〉

鴨志田コミュニティハウス研修室にて、開催しております。子育てふれあい広場を主として、子育て中のお母さん達が集まり、ふれあい、話し合うという場にしております。

ご年配の方達も参加してアドバイス等をお願いします。お待ちしております。参加費は当日100円いただきます。

お茶菓子代です。お気軽にご参加下さい。お待ちしております。

◎ すこやか食事会

3月24日(金)に予定しております。

間近になりましたら、担当の民生児童委員さんがお誘いに伺います。お待ちしております。

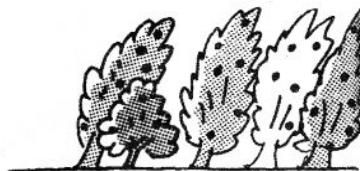
◎ お花見

今年はどうなるのでしょうか。早かつたり、遅かつたりで一定しませんが、今年は、4月3日を予定しております。間近になりましたら回覧を回しますので奮ってご参加下さい。

[よこはまはG30] 捨てればゴミ 活用すれば資源



ごみを出す前にちょっと考えよう。
資源としてリサイクル出来るものはないかと、めんどうさがらずにちょっととした心使いを。簡単な事です。人間なら誰でも出来るはず。
ゴミを減らしリサイクルしましょう。



編集後記



★ 「人間の教養とは、常に相手のことを心の中に入れて考え、行為していける力を言う。」相手のことが常に配慮できること。自分の周りの人達のことを心の中に入れないのは教養がないからである。

★ 自分以外の人のことを常に考え、配慮していける心を持つのも「福祉」ではないでしょうか。心して行動しましょう。

★ 昨年は、当中里北部地区では、これという事故もなく過ごす事ができましたが、日本中や、世界では、色々な事がありました。平和な日はいつ来るのやらの思いがします。

★ 日本海側や北の方では今までにない大雪。ところが正月に伊豆に行ったら富士山には雪が無く、いつもの白く化粧した綺麗な富士山が見られませんでした。どうなっているのやら。世の中がおかしいのと天候不順と何か関係あるのでしょうか？

★ 畜生は教養のない存在、自分の要求のみを中心生きている。相手の言うことを聞く、相手のことを思うという心の配慮を持っていない。



発行 中里北部地区社会福祉協議会
編集 同上 広報部
井戸川 妙
大橋 米福(文責) 962-4625